

KIRIN



よろこびが
つなぐ世界へ

Joy brings us together



キリングループの環境の取り組み

NSC定例勉強会

2021年3月5日
キリンホールディングス株式会社
CSV戦略部 藤原

機密性区分	重要 (C)
開示範囲	関係者限り
保存期限	2022年12月31日
複製可否	可

麒麟とは

Joy brings us together

地に足を下ろさず、虫を踏まず、草を折らない、と言われている伝説の聖獣「麒麟」

幸せを運ぶ
“聖獣麒麟”

~The KIRIN, the messenger of Good Luck~



伝説では、麒麟はよいことがある前触れとして姿を現すといわれています。心優しい動物で、虫や草を踏まないよう、地に足をつけず、空を翔けています。



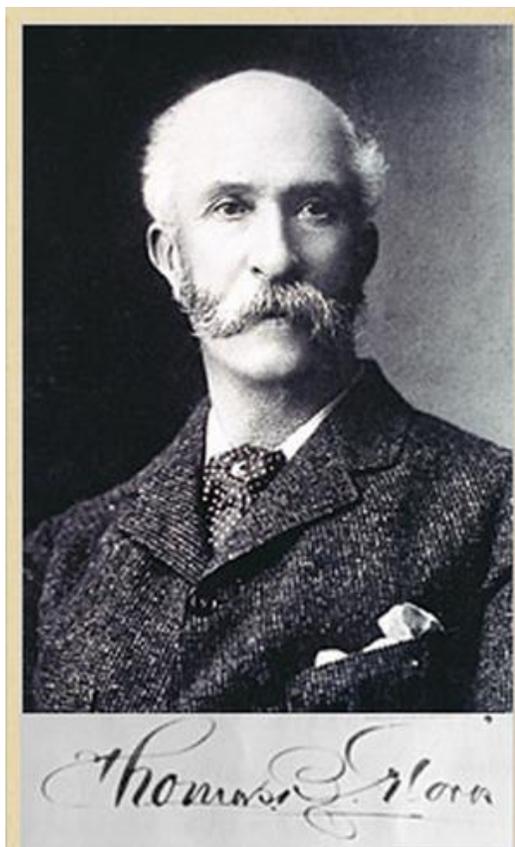
長崎グラバー亭のグラバーさんが発案？

1885～
ジャパン・ブルワリー

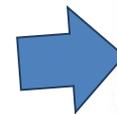
1888
キリンビール発売

1907～
麒麟麦酒

2007～
キリンホールディングス



グラバー



現在

「食領域」 「医薬領域」 その間を埋める 「ヘルスサイエンス領域」

売上利益： 1兆9,413億円
事業利益： 1,908億円 (2019年実績)

食領域

キリンビール



キリンビバレッジ



メルシャン



小岩井乳業



ヘルスサイエンス領域

iMUSE



医領域

協和キリン



CSV経営

Joy brings us together

キリングroupは、自然と人を見つめるものづくりで、
「食と健康」の新たなよろこびを広げ、**こころ豊かな社会の実現に貢献します**

経営理念：ミッション

キリングroupは、
自然と人を見つめるものづくりで、
「食と健康」の新たなよろこびを広げ、
**こころ豊かな社会の実現に貢献しま
す**

コーポレートスローガン

よろこびがつなく世界へ
 **KIRIN**

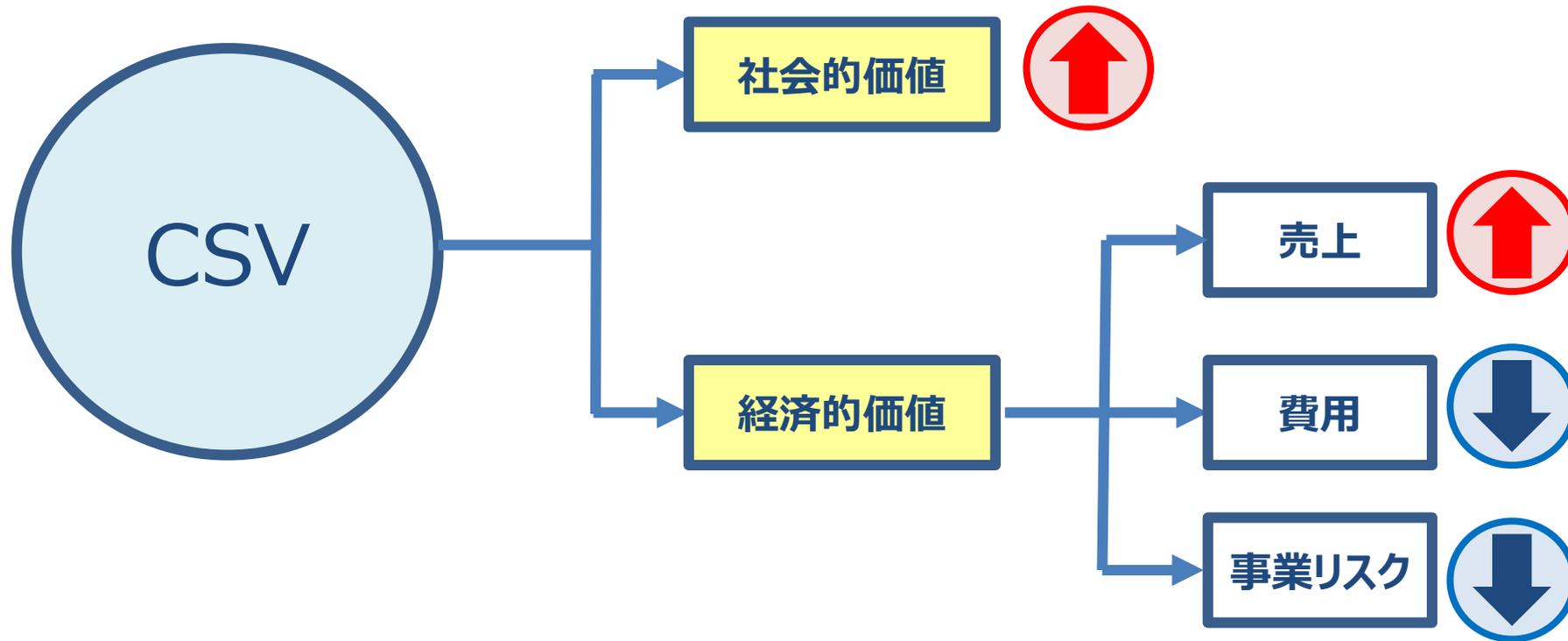
2027年の目指す姿：ビジョン

2027年までに達成したいこと

食から医にわたる領域で価値を創造し、**世界のCSV先進企業**となる

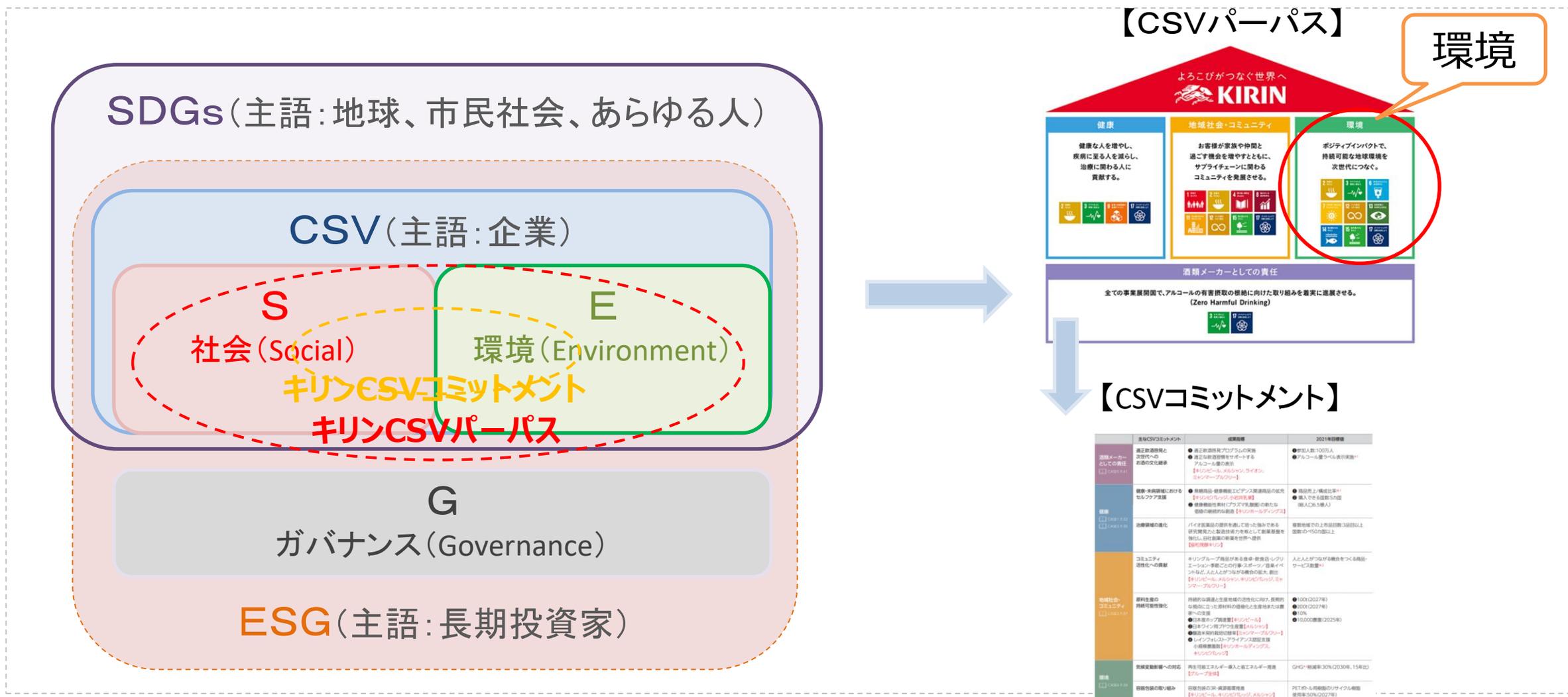
2027年の世界の目指す姿・ビジョン： CSV先進企業になる

- 経済効果と社会的価値の創出との間にはトレード・オフ（二律背反）の関係ではなく、両者の両立、お互いがお互いを高め合う状況を目指すのがCSVの考え方



CSV経営を通じ、企業価値も高まる

CSVパーパスの元、CSVコミットメントでKPIを設定



キリンググループ環境ビジョン2050

Joy brings us together

原料である農産物のみならず、製造プロセスも微生物の営みに依存する
キリンの醸造哲学は、「生への畏敬」

「生への畏敬」



発酵・バイオテクノロジー



クラフツマン



環境経営



CSV
パーパス

健康

地域社会・コミュニティ

環境

キリングroupは、世界の動きと歩調を合わせ、環境対策で業界をリード
2013年策定の長期環境ビジョン発表以降、SDGs、パリ協定など
世界の動きに対応するために新しい長期戦略が必要と認識



2018年から継続的に分析・開示。西日本豪雨でシナリオ分析の有効性を再認識
日本の食品・飲料業界で初めて2018年にTCFD賛同を表明

4℃シナリオ

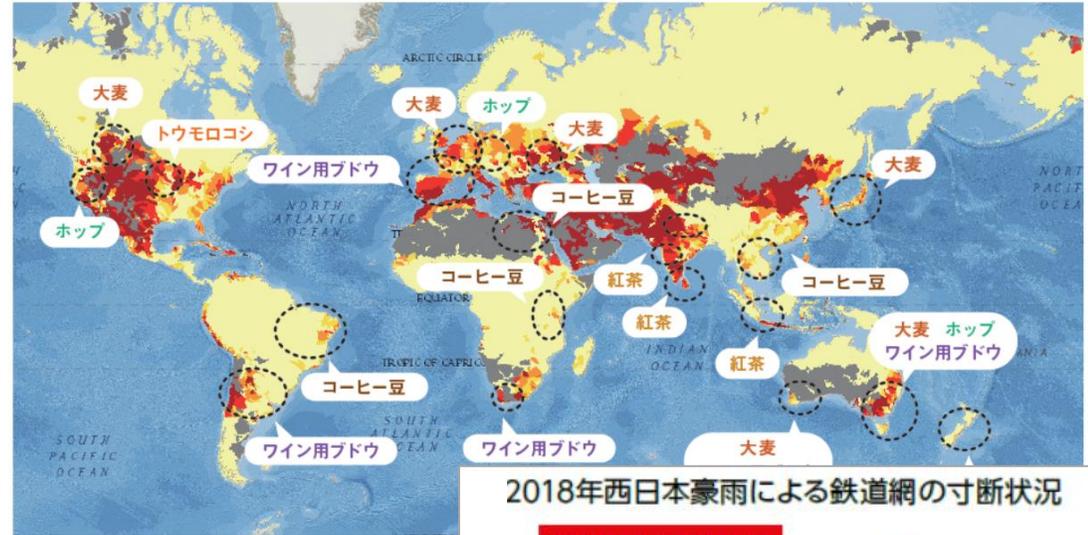
物理的リスク

各地に対する気候変動インパクト

凡例：負/正のインパクト 10%未満 ▲/+
10%以上50%未満 ▲▲/++
50%以上 ▲▲▲/+++

キリングループシナリオ3:4℃・望ましくない世界 2050年

農産物	アメリカ	アジア	欧州アフリカ	オセアニア
大麦		西アジア 収量▲/+ 韓国 収量+	フィンランド 春小麦で収量▲ 地中海沿岸 (西部) 収量▲、(東部) 収量+ フランス 冬大麦・春大麦とも収量▲	西オーストラリア 収量▲▲
ホップ			チェコ 収量▲	
紅茶葉		スリランカ 低地では収量減 高地では気温上昇の影響は少ない インド (アッサム地方) 平均気温28℃を超えると1℃ ごとに収量▲3.8% インド (ダージリン地方) 収量▲~▲▲▲ (学術論文ではない茶産業界 による資料)	ケニア 栽培適地の標高上昇 Nandhi地域およびケニア西部で 大幅な適地縮小 ケニア山地域は適地であり続ける マラウイ Chitipa地区適地▲▲▲ Nkhata Bay地区適地▲▲▲ Mulanje地区適地+++ Thyolo地区適地++	
ワイン用ブドウ	米国 (カリフォルニア州) 適地 ▲▲▲ 米国北西部 適地 +++ チリ 適地 ▲▲	日本 (北海道) 適地拡大 ビノ・ノワール栽培可能に 日本 (中央日本) 適地拡大の一方高温障害も 発生	北欧 適地+++ 地中海沿岸 適地▲▲▲ スペイン 生産量▲~▲▲ 南アフリカ 西ケープ州 適地▲▲▲	ニュージーランド 適地+++ オーストラリア南部沿岸部 適地▲▲▲ オーストラリア南部沿岸部以外 適地▲▲
コーヒー豆	ブラジル アラビカ種の適地 ▲▲▲ ロブスタ種の適地 ▲▲▲	東南アジア アラビカ種の適地 ▲▲▲ ロブスタ種の適地 ▲▲▲	東アフリカ アラビカ種の適地 ▲▲ ロブスタ種の適地 ▲▲	
トウモロコシ	米国南西部 収量 ▲▲ 米国 (中西部アイオワ州) 収量 ▲~▲▲			



2018年西日本豪雨による鉄道網の寸断状況



出所:国土交通省

世界の動き、シナリオ分析から得られた情報をベースとして、長期環境ビジョンを改訂 ポジティブインパクトをめざす長期戦略「キリングroup環境ビジョン2050」を策定



生物資源・水資源・容器包装を持続可能に使い、GHGはネットゼロ

キリングroup環境ビジョン2050

ポジティブインパクトで
豊かな地球を

一緒に作りみたい2050年の社会



生物資源

持続可能な生物資源を
利用している社会

水資源

持続可能な水資源を
利用している社会

容器包装

容器包装を持続可能に
循環している社会

気候変動

気候変動を
克服している社会

お客様をはじめ広くステークホルダーと協働し、
自然と人にポジティブな影響を創出することで、
こころ豊かな社会と地球を次世代につなげます



レインフォレスト・アライアンス
認証取得支援

FSC®認証紙
使用比率100%



FSC®C137754



再生PET樹脂100%

RE100

CLIMATE GROUP

CDP



使用電力の再生可能
エネルギー100%化

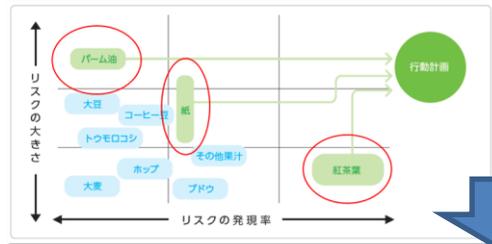
水源の森活動



具体的取り組み内容

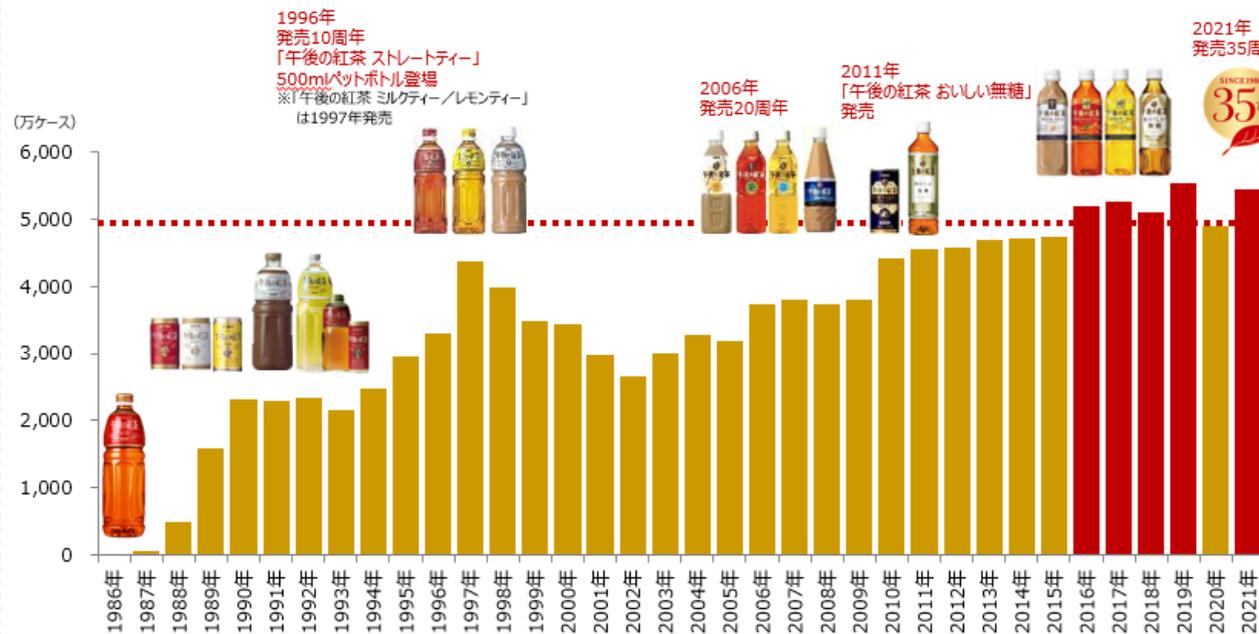
Joy brings us together

2013年より、スリランカ紅茶農園の認証取得支援を開始
2018年からは、小農園の認証取得も開始



←生物資源リスク評価

1986年 ⇒ 2020年 約**250倍**



出典：食品マーケ、キリンパブリック調べ (ドライ+チルド)

森林保全・人権対応から気候変動対応・ポジティブインパクトへ
2020年からはベトナム コーヒー農園でも取得支援開始

土砂崩れ

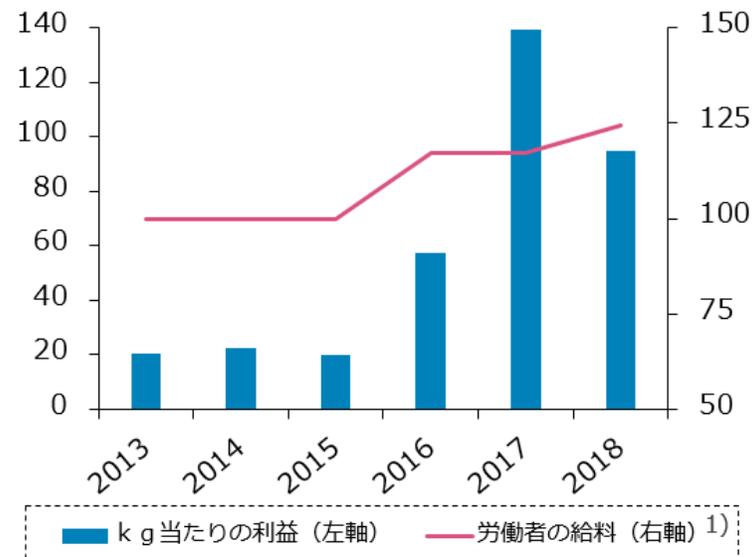


水源地
保全



【スリランカ認証取得
紅茶農園収益性】

- kg当たりの利益増加とともに、労働者の給料も上昇



【ベトナム コーヒー農園】



農研機構との共同研究
垣根栽培・草生栽培のブドウ畑は、良質で広大な草原



シャトー・メルシャン
梶子ヴィンヤード・ワイナリー

「ワールド・ベスト ヴィンヤード2020」
で梶子ヴィンヤードが世界30位、
ベストアジアに選出

植物：野生植物258種、植栽種30種



クララ

ユウスゲ (キスゲ)

メハジキ

スズサイコ

昆虫：8目64科168種



ベニモンマダラ

ウラギンスジヒョウモン

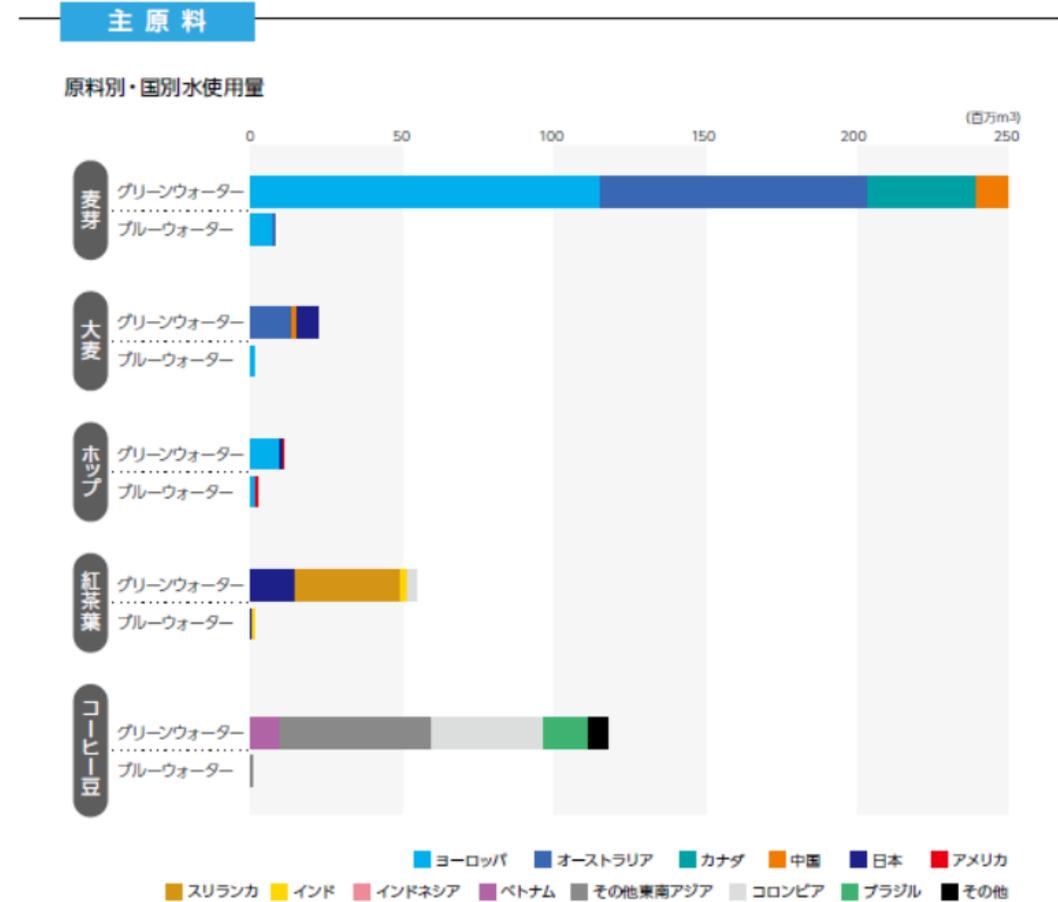
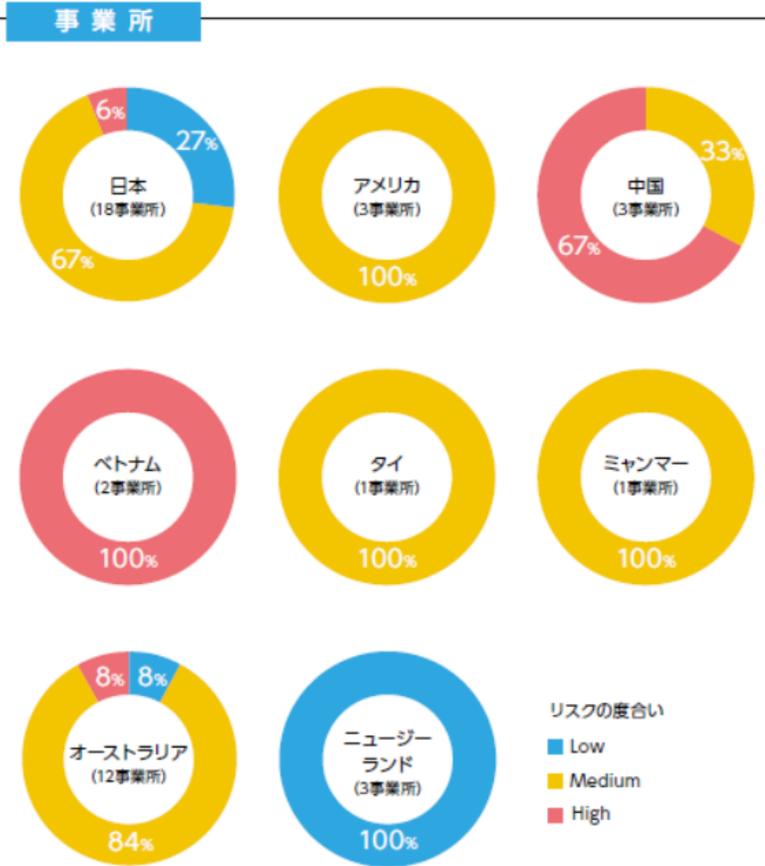
1haあたりの絶滅危惧植物



絶滅危惧植物の単位面積当たりの数は、草原が森林より遥かに大きいといえますが、草原面積は激減しています。

西日本草原研究会 (2007) より

水資源問題は国や地域によって異なる 水リスク/ストレスを把握 (2014年、2017年、2020年) して対応を推進



工場の流域だけではなく、バリューチェーンでの水使用についても対応が必要
気候変動の影響評価も加えつつ、適切な管理手法についてもトライする



飲料会社では数少ない自社でパッケージングを研究する研究所を持つ
強みを生かして国内最軽量容器を開発・実用化

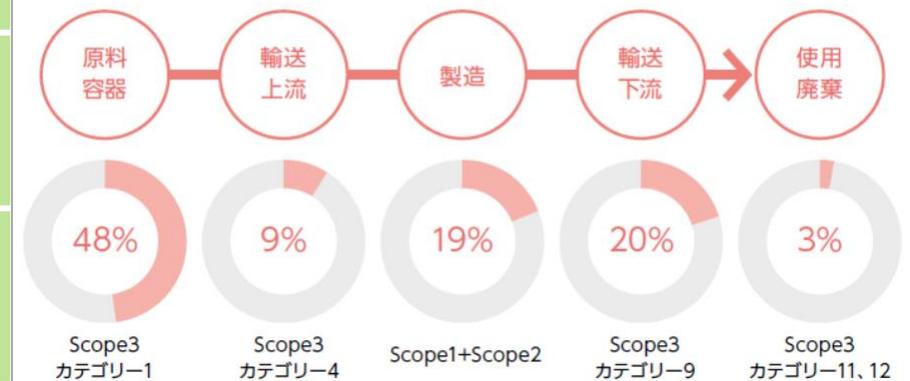
パッケージング
イノベーション研究所

1956年設立
研究員約50名

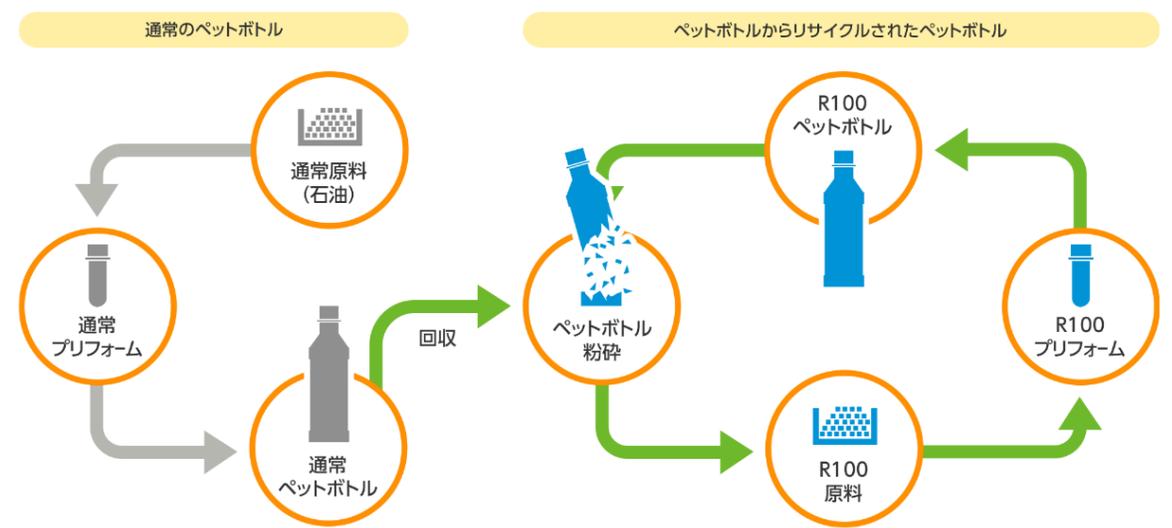
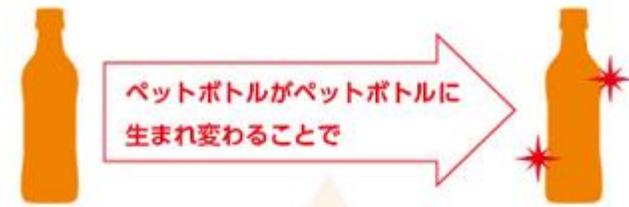


	社会的価値
スマートカット カートン	2014年比紙使用量17%削減 GHG 2,000t削減
軽量2L PETボトル	2014年比20%軽量化 GHG 3,850t削減
軽量リターナブル 中ビン	20%軽量化 GHG 1,000t削減

バリューチェーンGHG排出割合



再生PET樹脂を使ったペットボトルを「生茶デカフェ」で使用
今後、使用範囲を大幅に拡大し、2027年に再生樹脂比率50%を目指す



キリンビール・キリンビバレッジ・メルシャンの紙容器で FSC認証使用比率100%を達成 (2020/11)

【FSC認証紙使用比率】 (2020/11)



種別	目標	目標年	FSC認証紙比率	FSCラベル付与比率
ビール6缶パック	100%	2017年末	100%	約93%
飲料6缶パック	100%	2017年末	100%	約78%
ギフト箱	100%	2020年末	100%	100%
飲料用紙パック	100%	2020年末	100%	約75%
酒用紙パック	100%	2020年末	100%	約9%
飲料製品用段ボール	100%	2020年末	100%	約70%
ビールRTD製品用段ボール箱	100%	2020年末	100%	約60%
ワイン・焼酎製品用段ボール箱	100%	2020年末	100%	0%

2050年のビジョンを遠い未来の話にせず、 実現に向けて前進し、成果を挙げ続ける

2020年
2月

長期方針の公表

7月

中期目標改定の表明
Green recoveryへの賛同

11月

中期定量目標の策定



2050年にGHG排出量ネットゼロ



RE100 | CLIMATE GROUP | CDP

2040年に電力の再生可能エネルギー100%



DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

GHG排出量を2030年までに2019年比で、
Scope1とScope2の合計で50%、
Scope3で30%削減

キリングループはコロナ禍であっても、目指す社会の実現に向けて気候変動の目標・戦略策定を推進している

電力を再生可能エネルギー100%に向けて 2020年から具体的施策を開始

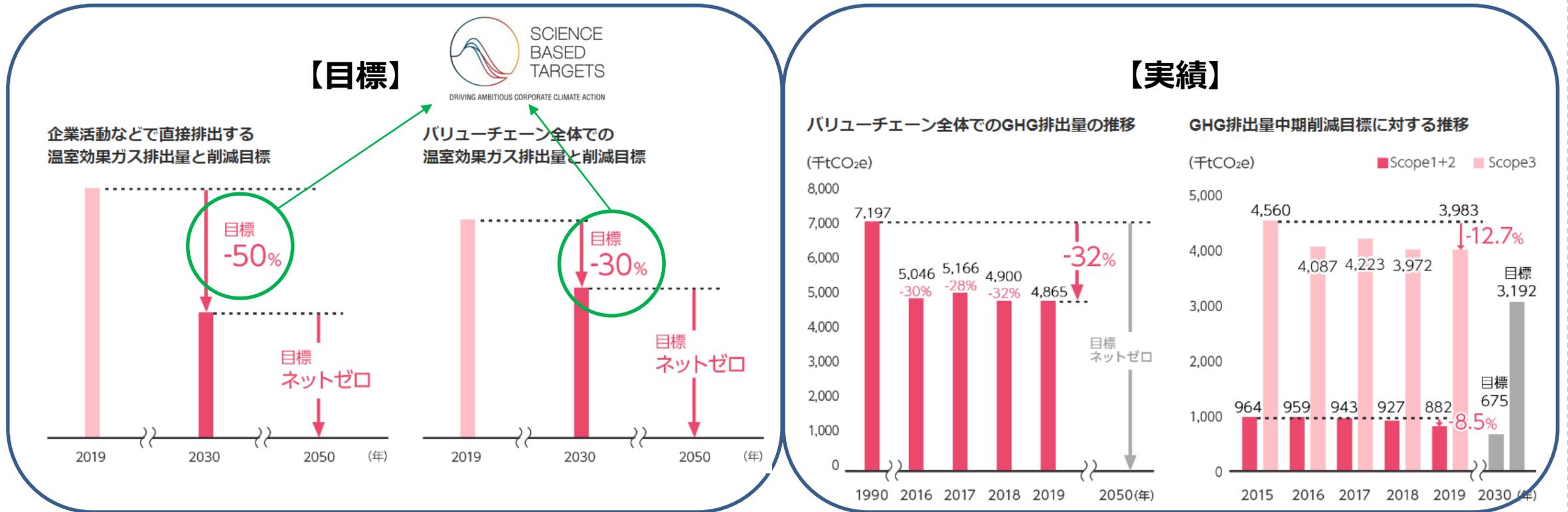
名古屋工場の電力を再生可能エネルギー100%に切り替え済み



仙台工場・滋賀工場・神戸工場・
名古屋工場で大規模太陽光発電



2050年までにグループのバリューチェーン全体のGHG排出量をネットゼロ 2040年までに自社の使用電力を再生可能エネルギー100%



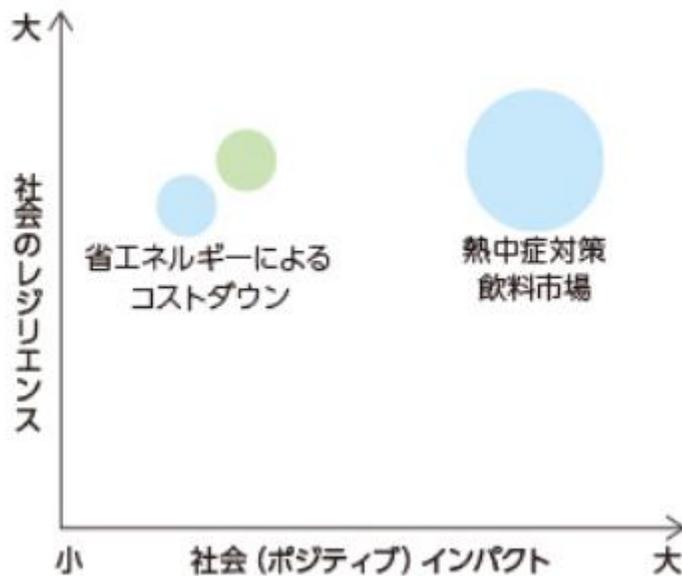
RE100 | **CLIMATE GROUP** | **CDP** : 2040年までに使用電力を再生可能エネルギー100%へ

温暖化に伴う感染症・熱中症のリスク人口について調査を実施 気候変動に伴う様々な課題に対して、ヘルスサイエンス分野での事業機会を評価・開示

事業機会を獲得できる可能性

事業インパクトの大きさ=円の大きさ 2℃ ● 4℃ ●

ポジティブインパクト



5 2050年 キリングループシナリオ3 (4℃シナリオ) におけるリスクに晒される人口の増加率

項目	マラリア		デング熱	
	概要	結核、エイズと並ぶ世界の3大感染症のひとつとされる。主な症状は、発熱、貧血、脾腫。		デングウイルスが感染しておこる急性の熱性感染症。主な症状は発熱、頭痛、筋肉痛や皮膚の発疹など。
発生状況	亜熱帯・熱帯地域を中心に感染者数が多い。罹患者が世界中で年間約2.2億人、年間約推計43万5,000人が死亡との報告もある。媒介蚊ハマダラカは日本でも生息。日本でも発症事例あり。		熱帯や亜熱帯の全域で流行しており、東南アジア、南アジア、中南米で患者の報告が多く、その他、アフリカ、オーストラリア、南太平洋の島でも発生がある。近年日本でも発症例がみられる。主な媒介蚊はネッタイシマカ（日本には常在しない）だが、本州以南生息のヒトスジシマカも媒介可能。	
分析結果	気候変動+ GDPを考慮	気候変動のみ考慮	ネッタイシマカ	ヒトスジシマカ
現在からのリスク人口の増加率※1				
アジア太平洋高所得国※2	-4.0%	4.0%	0.4%	-1.2%
東南アジア※3	-76.8%	73.2%	0.4%	-1.1%
オーストラリア	-50.0%	0.0%	51.9%	27.1%

※1 マラリアでは、基準年(1961~1990年)から見た2050年でのリスク人口の増加率を、デング熱では現在から見た2050年でのリスク人口率を表しています。いずれも4℃で算出。

※2 日本、韓国、シンガポール、ブルネイ

※3 ASEAN諸国、ミャンマー、ベトナムなど

TCFDから10月に刊行されたシナリオ分析のガイダンス策定に際してインタビューを受けた世界の15社のうち、酒類メーカー／日本企業として唯一の企業



Appendix 4: Interviewed Organizations

Company	Country	Sector
Aurizon	Australia	Transportation
BASF	Germany	Materials
BHP	Australia	Materials
China Power & Light (CPL)	Hong Kong SAR	Utilities
ENEL	Italy	Utilities
Kirin	Japan	Consumer Staples
Lafarge-Holcim	Switzerland	Materials
Lendlease	Australia	Real Estate
Mondi	UK	Materials
Nestlé	Switzerland	Consumer Staples
Olam	Singapore	Consumer Staples
South32	Australia	Materials
Syngenta	Switzerland	Materials
Unilever	UK	Consumer Staples
Vopak	Netherlands	Energy & Industrial

まとめ

Joy brings us together

投資家だけではなく、持続可能な生産を行う生産地や消費者の皆様ともエンゲージメントを通じて課題を理解し、解決

【投資家・専門家】

【消費者】



CLIMATE



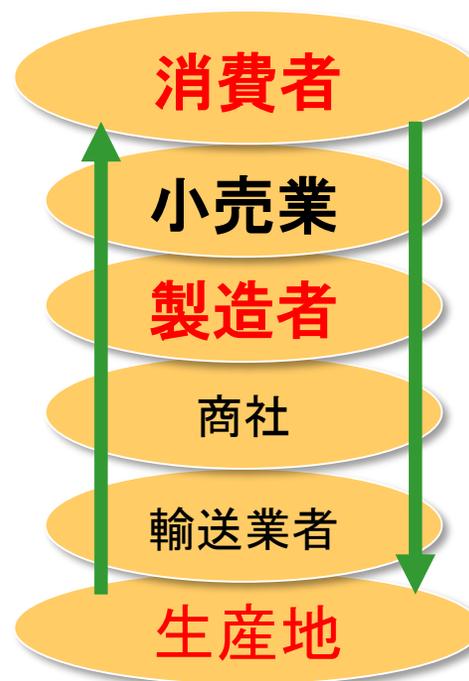
WATER



2020



【第2回日経SDGs経営大賞】表彰式にて
左端：キリンホールディングス㈱
代表取締役社長 穂崎 功典



責任ある森林管理
のマーク



環境における最大のステークホルダーが次世代
こころ豊かな地球を次世代につなげるためにも、環境教育や対話を一層進めていく

小学生

学童、ボーイスカウト/ガールスカウト

中高生

個人単位/学校単位

かんきょうマーク発見てちょう



約80団体

SDGsスタートブック



約20万部

キリン・スクール・チャレンジ



約1,000人

全国ユース環境ネットワーク



87団体以上

地に足を下ろさず、虫を踏まず、草を折らない、と言われている伝説の聖獣「麒麟」
シンボルにいただく「麒麟」のように、私たちは豊かな自然環境を次世代につなげていきたい

不履生蟲
不踐生草

地に足を下ろさず、虫を
ふまず草を折らない

キリングループ環境ビジョン2050

ポジティブインパクトで、
豊かな地球を



麒麟は古代の中国に伝わる伝説上の動物で、
おめでたいときに現れるといわれる、幸福・吉兆の象徴。

お客様をはじめ広くステークホルダーと協働し、
自然と人にポジティブな影響を創出することで、
こころ豊かな社会と地球を次世代につなげます



よろこびがつなぐ世界へ Joy brings us together